

環境省事業の実施状況について

環境省では、「石西礁湖自然再生事業環境省事業実施計画」に基づき、モニタリング調査、サンゴ群集修復事業、オニヒトデの駆除および分布監視、陸域負荷対策のための連携強化、持続的な利用に関する対策および意識の向上・広報啓発等の事業を実施している。

<事業実施者>

○石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査

令和3年度は、例年どおり実施中であり、さらにサンゴの調査に合わせて陸域負荷（栄養塩類）対策を講じるためのサンプリング等を試行した。

⇒資料3-2

○石西礁湖サンゴ群集修復事業

これまでの結果を踏まえ、大規模な白化現象が再び発生しても有効性を失わない事業を目指し、①幼生の供給量（源）を増やす（受精効率を高める）こと、②幼生が着生しやすい基盤を整えること、③サンゴ群集の回復力を維持、強化させることの3点を主眼に、令和2年度に事前調査（適地選定）と計画策定を行った。令和3年度から現地試験を開始している。

⇒資料3-3

○オニヒトデ監視駆除

令和3年度（令和3年10月～令和4年1月末）の総駆除数は、22匹であった。実施した海域と駆除した個体サイズ内訳は、次ページの表のとおり。昨年度同様、局所的な発生は見られたものの、全体としては健全な生息数であった。（参考：総駆除数は、平成31（令和元）年度が14匹、令和2年度が39匹。）

表 サイズ別駆除数（匹）

実施海域	直径 20cm 未満	直径 20～ 30cm	直径 30cm 以上
1. 底地ビーチ沖周辺	4	1	0
2. 米原 W リーフ周辺	0	4	3
3. 崎枝周辺	4	0	1
4. 川平石崎周辺	0	0	0
5. 黒島シモビシ周辺	0	0	0
6. 竹富タキドングチ	0	0	0
7. 北礁周辺	0	1	0
8. 新城島マイビシ周辺	1	0	0
9. 竹富南	2	0	0
10. カタグァウーロングチ	0	0	1
計	11	6	5

○普及啓発活動

子どもパークレンジャー事業により、小中学校において総合学習の時間を活用した環境学習機会を提供し、学習効果の測定をしている。令和3年度は、川平小中学校の児童生徒を対象に室内や野外において計10回のサンゴ学習を行ったところ、知識の定着など一定の学習効果が認められた。

また、自然観察会等の機会が少ない石垣島北部地域において6回の自然体験プログラムを実施した。

第1回 サバニで向かうサンゴ礁スノーケリング

第2回 野底崎コーステアリング

第3回 夜の林道パトロール

第4回 平久保エコロードサイクリング

第5回 野底岳（マーペー）登山とビーチクリーン

第6回 アドベンチャーレース ※家族や友だち単位で参加するプログラム

<運営事務局>

○部会長の任期

令和2年2月の第26回協議会で選出された部会長および副部会長については、2年の任期を迎える令和4年2月開催予定の第29回協議会において再選出されるスケジュールであるが、委員、会長、副会長と任期を揃えるために約

半年延長して、令和4年7月開催予定の第30回協議会において次期部会長、副部会長を決定することになっています。

○所属部会の登録

より積極的に部会活動を行うため、MLを通じて照会し、協議会委員の所属部会登録作業を20件程度行った。引き続き、呼び掛けを行って登録作業を進めるほか、登録内容の変更等についても随時対応する。

○ポータルウェブサイトのリニューアル

改修作業を行った。引き続き、より発信力を強化できるよう改良を重ねる。

⇒資料5

○行動計画概要版

第28回協議会までの意見を踏まえ、普及啓発・適正利用部会やサンゴ学習ワーキンググループ等で検討を進めている。教育関係機関の委員に協力を依頼し、実際に児童生徒や教員の方のご意見を得て作成を進め、次年度に完成を目指す。